

## 交第6号議案

## 平成26年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算（第2号）の概要について

## 1 補正の概要

地下鉄の耐震性向上に係る国の補助制度（地下高速鉄道整備事業費補助）の拡充により、当局が進めるシールドトンネル補修工事が新たに補助対象となりました。これに伴い、国庫補助金及び一般会計補助金（協調補助）を増額するなど、必要な予算の補正を行います。

このほか、建設改良費の契約不調等による執行減が見込まれることから、建設改良費及びその財源の減額補正を行います。

## 2 提案理由

## (1) 国庫補助金の追加認証に伴う補正（財源更生）

横浜市営地下鉄は、阪神・淡路大震災を踏まえた国からの通達に基づく耐震補強については既に完了していますが、大規模地震が発生した場合でも早期の運行再開ができるよう、25年度より地下高速鉄道整備事業費補助に基づく補助対象事業として、さらなる耐震補強を実施しています。

国においても、防災・減災対策の強化が喫緊の課題となっていることから、新たにシールドトンネル補修工事が補助対象となったため、事業費の財源である国庫補助金及び協調補助である一般会計補助金を増額補正するとともに、企業債を減額補正します。

【地下高速鉄道整備事業費補助にかかる事業費及び財源】

(単位：千円)

区 分	既決予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
事 業 費	470,744	-	470,744	
国庫補助金	19,503	101,497	121,000	補助金が増額
一般会計補助金	21,670	112,775	134,445	補助金が増額
企 業 債	335,000	▲ 214,000	121,000	企業債発行額の減
一般会計出資金	94,000	-	94,000	

※財源には上記のほか、100万円未満の自己資金調整額を含みます

## 【参考①】建設改良費の財源

○通常の建設改良費

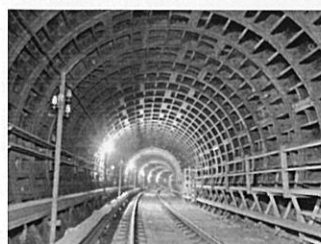
一般会計出資金 20%	企業債 80%
----------------	------------

●地下高速鉄道整備事業費補助

一般会計出資金 20%	国庫補助金 25.7%	企業債 25.7%
	一般会計補助金 28.6%	

【参考②】平沼町シールドトンネル（横浜～高島町間）補修工事の概要

建設から約40年経過している平沼町シールドトンネルは、塩害および経年による劣化により、大規模地震等の際に施設の剥離等の恐れがあることから、耐震性の向上にも資する補修工事を実施



(2) 建設改良費の執行減に係る補正

契約不調等により執行減が見込まれることから、建設改良費及び財源である企業債、一般会計出資金を減額補正します。

【建設改良費及び財源】

(単位：千円)

区 分	既 決 予 算 額	補 正 額	補正後予算額
建設改良費	8,617,851	▲ 560,000	8,057,851
企 業 債	6,401,000	▲ 448,000 (▲662,000)	5,953,000 (5,739,000)
一般会計出資金	1,594,000	▲ 112,000	1,482,000

※企業債下段（ ）は（1）の補正額との合計額

※財源は補正する項目のみを記載しているため、合計額が建設改良費と一致しません

【参考③】建設改良費執行減の主な内訳

○関内・桜木町間軌道改良工事	約▲3億3,400万円
○光ケーブル布設工事	約▲1億1,500万円
○新横浜駅分岐器改良工事	約▲5,500万円
○リアクションプレート締結装置改良工事	約▲2,300万円

## 交第6号議案

## 平成26年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算(第2号)概要表

(単位:千円)

区 分		既 決 予 算 額	補 正 予 算 額	計		
收	営業	乗 車 料 収 入	41,071,424		41,071,424	
	収益	広 告 料 収 入 等	1,164,271		1,164,271	
		小 計	42,235,695	0	42,235,695	
益	営業	人 件 費	7,589,638		7,589,638	
	費用	経 費 等	26,950,604		26,950,604	
		小 計	34,540,242	0	34,540,242	
		営 業 損 益	7,695,453	0	7,695,453	
的	営業外	一 般 会 計 補 助 金	1,427,932		1,427,932	
	収益	そ の 他 収 入	6,873,947		6,873,947	
		小 計	8,301,879	0	8,301,879	
收	営業外	支 払 利 息 等	11,958,027		11,958,027	
	費用	小 計	11,958,027	0	11,958,027	
		営 業 外 差 引	△ 3,656,148	0	△ 3,656,148	
		予 備 費	30,000		30,000	
		経 常 損 益	4,009,305	0	4,009,305	
支		特 別 損 失	11,221,486		11,221,486	
		純 損 益	△ 7,212,181	0	△ 7,212,181	
資	本	企 業 債	18,916,000	△ 662,000	18,254,000	
		(うち建設改良費充当企業債)	(6,401,000)	(△662,000)	(5,739,000)	
	的	入	一 般 会 計 出 資 金	1,594,000	△ 112,000	1,482,000
			国 庫 補 助 金	19,503	101,497	121,000
			一 般 会 計 補 助 金	5,066,889	112,775	5,179,664
			そ の 他 収 入	580,450		580,450
		計	26,176,842	△ 559,728	25,617,114	
支	出	建 設 改 良 費	8,617,851	△ 560,000	8,057,851	
		企 業 債 償 還 金	34,294,992		34,294,992	
		計	42,912,843	△ 560,000	42,352,843	